

# タツノ製計量機 手回し給油手順例

## (注意事項)

手回しハンドルは計量機に付属されていない機種が多いので、まずはハンドルの有無を確認ください。機種によっては計量機内部に保管されているものがあります。

また、機種によっては手回しハンドルを回しながらノズルレバーを引かないと安全装置が働き、油が出ないものがあります。一人が回しながら、もう一人が給油するようにしてください。

## 1 100Vと200Vブレーカーを切って、計量機ノズルを外す。



配電盤で該当計量機の100Vと200Vのブレーカーを切る(OFFにする)



## 2 パネルを開け、給油するポンプ(油種)を確認する。



### 3 該当油種のVベルトを外す。



### 4 電磁弁の位置を確認する。



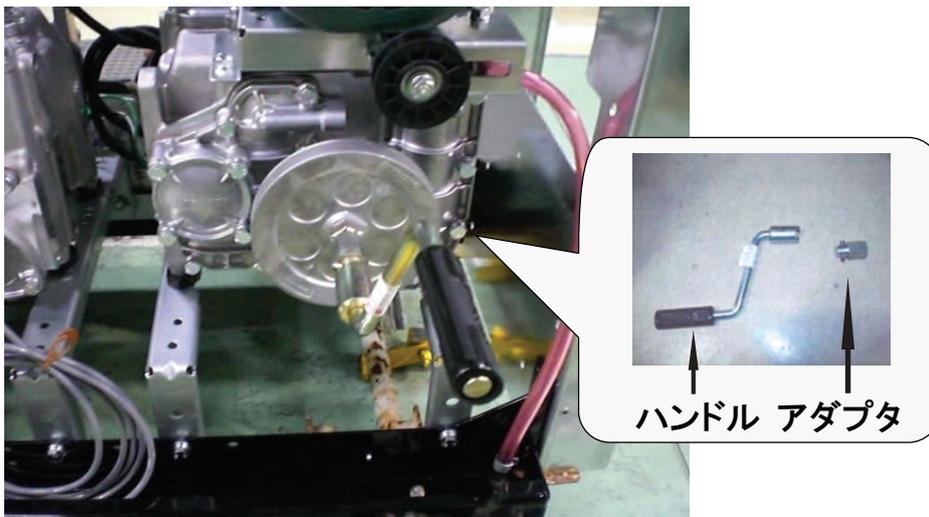
### 5 電磁弁のバルブ開閉ツマミを確認する。 ※ロックナット(ゆるみ防止用)と外側ボルト(電磁弁開閉用)で2段締めとなっています。



**6** 内側のロックナットを緩め(反時計方向)、  
外側ボルトを反時計方向に2回転回す。



**7** ポンププリー軸にアダプタとハンドルを取り付ける。



**8** 機械式積算計で給油開始前後の数量を確認する。



9

ノズルを給油口に挿入後、ハンドルを時計方向に回す。

